

平成 18 年 9 月 19 日  
(独)日本芸術文化振興会

日本芸術文化振興会における吹き付けアスベスト等の対策状況  
フォローアップ調査結果について

「本振興会」においては平成 17 年度に「学校施設等における吹き付けアスベスト等使用実態調査」を実施し、その結果について本年 1 月 16 日「本会ホームページ」に掲載したところであります。

また調査結果を踏まえ、これまでに所要の対策工事をすべて終了致しました。このたび「フォローアップ調査結果」がまとまりましたのでその内容等を公表します。

1. フォローアップ調査結果（平成 18 年 9 月文科省報告）

- ① 吹き付けゾノライトが使用されている面積 3,270 m<sup>2</sup>（注 1）
- ② ①のうち措置済状態にある面積 3,270 m<sup>2</sup>（注 2）

注 1）当初は 3,280 m<sup>2</sup>と公表しましたが、調査の結果 3,270 m<sup>2</sup>であることが確認されたので訂正しました。

注 2）対策工事が終了したのですべて措置済みとなりました。

2. 対策工事の内容

- ① 工 法 吹き付けゾノライトが使用されている面積のうち、石綿等の粉塵の飛散によりばく露のおそれのない部分について、対策工法の一つである「封じ込め」工事を実施しました
- ② 工 期 18 年 2 月～8 月

3. 今後の対応方針

- ① 措置済部分について表面の状態の点検及び適切な維持管理を行ってまいります。
- ② 定期的に空気中の濃度測定を実施いたします。